

# 「中学生・高校生の 一日看護師体験」を実施して



副看護師長 波田野 真弥

浜田医療センターでは、島根県ナースセンター事業の委託を受け、毎年中学生・高校生を対象に「一日看護師体験」を実施しています。「一日看護師体験」を通して、中学生・高校生に看護の心や看護職への関心を高めてもらい、ひとりでも多くの生徒に看護職を目指してもらうことを目的としています。

今年は平成28年7月27日に大田～益田地区から11校の中学生・高校生34名の参加がありました。私は初めて担当として関わらせて頂きました。

午前中は附属看護学校内で、1. 手洗い体験 2. 手浴体験 3. 妊婦体験 4. 老人体験 5. 浜田医療センターと附属看護学校の紹介を行いました。

手洗い体験では、手洗い前後の手をチェッカーで見て、汚れの程度や手洗いの効果と大切さを認識しました。老人体験では、高齢者と介護者両方の変容を実感できました。

午後は各病棟に分かれて、車椅子・ストレッチャー体験や足浴体験を行いました。患者役・看護師役に分かれ生徒同士で車椅子やストレッチャー

の移送をしたり、入浴できない患者さんの足を洗いました。体験後に生徒は「車椅子やストレッチャーを動かすのは難しい」「安全に患者さんを怖がらせないように移動することを知れた」「患者さんの足を洗った時、喜んでもらえて嬉しかった」と笑顔で話してくれました。

また、病棟で働く看護師の姿を見て「いつも笑顔で優しい」「大変そうだけどやりがいのある仕事」「声掛けや気遣いなど患者さんのことをよく考えている」などの感想がありました。

今回「一日看護師体験」を通して、中学生・高校生のみなさんは、たくさんの方に気づき、一緒に参加した他校の生徒とも仲良く協力して取り組む姿が見られました。そして「看護師や助産師になりたい」「違う職業につきたいと思っていたけど、看護師に興味を持った」という話を聴くことができ、嬉しく思いました。これからも看護師の仕事を知って頂く機会になるような看護師体験活動を行っていきたいと思います。

## 一日看護師体験メニュー

午前

看護学校にて

- 手浴体験
- 手洗い体験
- 老人体験
- 妊婦体験
- 浜田医療センターと看護学校の紹介

午後

各病棟にて

- 車椅子・ストレッチャーの移送体験
- 血圧測定
- 足浴・手浴体験
- リハビリ見学

## 参加した中学生・高校生からの声

- ▶ 普段体験できないことができていい経験になった。
- ▶ 手洗い体験では、自分の手の汚れにびっくりした。
- ▶ 初めてストレッチャーに乗った。周りや足元が見えず怖かった。
- ▶ 患者・看護師の両方の気持ちになり体験することが出来た。
- ▶ 看護師は命を助ける仕事で素晴らしい仕事だと思う。
- ▶ 看護師の仕事の間近で見えて知ることが出来て良かった。
- ▶ 看護学校は、設備が整っていてきれいで学びやすそうだった。
- ▶ 病院が隣にあり、実習場所が近くていいと思った。